



アートフェスタ 2018

～ここにあったよ わたしの気持ち わたしの世界～

	児童鑑賞	保護者・一般鑑賞
11月 9日(金)	8:45～15:30	8:45～18:00
11月10日(土)		9:00～16:00
11月12日(月)	8:35～12:00	

<お願い>

- ・名札と上履きと靴を入れる袋をご持参ください。靴は必ず各自でお持ちください。
- ・小さいお子様をお連れの場合は、必ず保護者の側で見てください、走り回ったり、作品に手を触れたりすることのないようにお願いします。
- ・受付は、体育館入り口です。(北校舎昇降口から校舎内の階段で2階へお進みください。)
- ・9日(金)15:30以降と10日(土)に児童が鑑賞する場合は、保護者同伴でお願いします。ランドセルは、2階なかよしルームに置いて鑑賞してください。

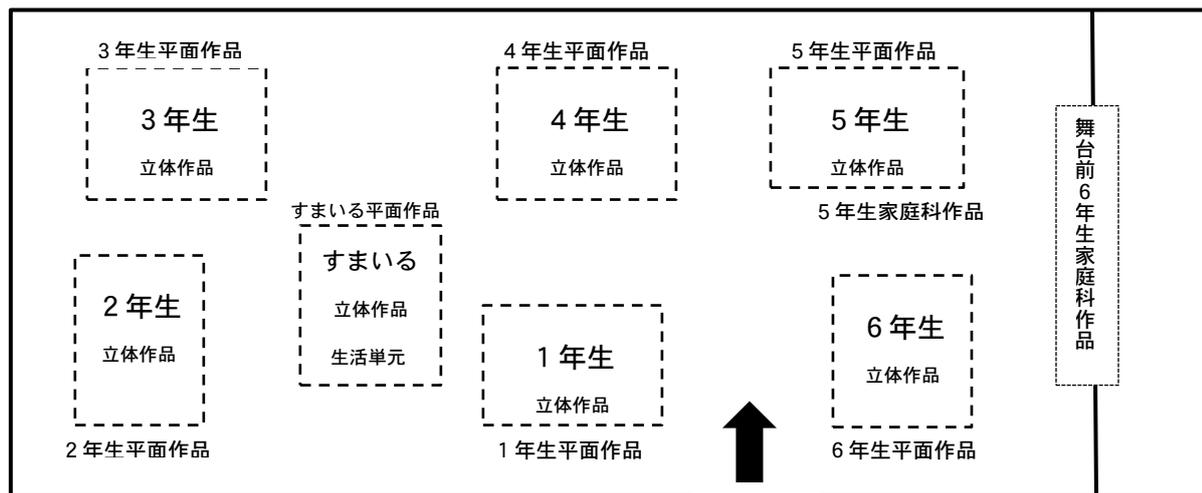
校庭の木々の葉も色づき始め、さわやかな季節となりました。皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本校では11月9日(金)・10日(土)・12日(月)の3日間、「アートフェスタ2018」を開催いたします。前回同様、子供たちがより主体的に関わり、自分たちの行事として創り上げてきました。子供たちが、イメージをふくらませ、題材に真剣に取り組み、一生懸命に仕上げた力作がそろっています。それぞれの作品のどこかに子供たち一人一人の思いが表現されています。ご多用のこととは存じますが、ぜひご鑑賞の上、子供たちに温かい励ましの言葉をかけていただきますよう、よろしく願いいたします。

平成30年10月吉日

練馬区立北町小学校長 稲葉 孝之

会場図



出入口

※共同作品も会場内に展示しております。
ぜひ探ってご覧下さい。

一年生

○平面「いろとりどり」

赤、青、黄、緑…いろいろな色を使って、カラフルで色鮮やかな鳥を描きました。羽根は手形で表現しました。

○平面「くもくも もっくもく」

白い綿をちぎって、青い空に雲を表現しました。「こんな雲が空に浮かんでいたらすてきな。」と、子供たちは自由に発想を広げていきました。

●立体「ぼくの・わたしの モンスター」

困ったときに助けてくれる、一緒に楽しく遊んでくれる、そんな自分だけの味方になってくれる、自分だけのモンスターを作りました。

☆共同作品「ハートでおでむかえ」

アートフェスタに来てくれるお客様を温かくお出むかえしよう！一年生の心がこもったハートで入り口に飾り付けをしました。

二年生

○平面「キラキラシャボンで」

洗剤を混ぜた絵の具をストローでふいて泡立て、紙に写して色とりどりの泡から模様づくりをし、その模様を生かして、思い付いたお話をクレヨンで表現しました。

○平面「空をとんで ゆめのせかいへ」

小さな「わたし」を紙粘土で作りました。魔法をかけて、大空を自由に飛んでいきます。どんな夢の世界が見えるのでしょうか。

●立体「ピコリン星ゆめのステージ」

容器やセロファンを使って、きらきら輝く自分だけのステージを作りました。個性豊かなピコリン星人の楽しげな様子をご覧ください。

☆共同作品「みんなでペッタン」

子供たちが、身近なものをはんこで「ペッタン」してみました。どんな形になるのかな。どんなものを「ペッタン」したのか想像してみてください。

三年生

○平面「ふしぎな種から」

紙粘土でつくった、色とりどりのふしぎな種。どんな芽が出て花がさくのかな…。想像を広げながら、大きい紙にのびのび描きました。

○平面「はさみのアート」

はさみを自由に動かすと、ふしぎな形が切れました。向きを変えたり、組み合わせたりしてみると…「動物がいる」「恐竜だ！」 思いがけない世界が広がりました。

●立体「みんなを守る ねんどさん」

初めて触る土粘土の感触に歓声をあげながら、自分のことを守ってくれる神様のような存在「ねんどさん」をつくりました。表情やポーズにも思いをこめました。

☆共同作品「すけてるお絵かき」

大きくて透明なビニールシートに、みんなで一緒にお絵かきをしました。3年生それぞれの楽しい物語が重なり合いました。

すまいる

○平面「アニマルプラネット」

版画で作った不思議な模様の動物たち。すまいるのみんなが笑顔で動物に触れたり一緒に遊んだりしている幸せな世界。好きな動物といつまでも一緒に・・・そんなことをイメージして、版画に表現しました。

●立体「世界に一つだけのお皿」

いろいろな形や模様、色を一生懸命考えて自分だけのお皿を作りました。「お皿に○○をのせて使いたいな。」家に持ち帰って使うのが楽しみです。

●生活単元「手先の学習」

1・2年生はクラフトビーズ、3～6年生はスウェーデン刺繍で作品づくりをしました。細かい作業が大変でしたが、失敗したり、間違えたりしてもあきらめず、色鮮やかに仕上げました。

四 年 生

○平面「木のものがたり」

4年生一人一人の心の中にある、たったひとつの木。どんな物語を秘めているのか、想像しながらご覧ください。

○平面「はじめての木版画 ～彫って見つけたすてきな世界～」

彫刻刀で板を彫ると「しより、しより」と良い音がします。彫るときの感覚を楽しみながら、思い思いの形や色で木版画に表しました。

●立体「きってきって木の世界」

初めてのこぎりを手にした4年生。ギコギコ、どんなふうに切ろうかな。何をつくろうかな。木を切る時の感覚を楽しみながら取り組みました。

☆共同作品「オーロラロード」

友達と一緒に、ながーい和紙に染料をたらしたり、筆で描いたりしました。美しい色の響き合いに注目です。

五 年 生

○平面「ジャングルの生命」

ジャングルでは、様々な植物や動物が生命を育んでいます。構図や描き方を考えて、ジャングルの情景を思い浮かべながら描きました。

○平面「一瞬の色、かたち」

絵の具をたらしたり、伸ばしたりしながら色や形の表情に目をこらしました。いいなと感じる瞬間を紙に写し取り、自分のイメージと結び付けて表しました。

●立体「森の中へ」

森の中ってどんなところだろう？動物もいる楽しい場所。ふしぎと気持ちが落ち着く場所・・・。一人一人がイメージする森の世界、覗いてみてください。

●家庭科作品「刺し子模様のランチョンマット」

刺し子柄の模様を手縫いしたランチョンマットです。ひと針ひと針丁寧に心を込めて縫いました。裏地は初めてのミシンがけにチャレンジしました。

☆共同作品「ウェルカムゲート」

釘打ちはお手のものの5年生。板をつなげて入り口を飾る門をつくりました。この門をくぐった人は、図工ワールドへ吸い込まれます。

六 年 生

○平面「名画から生まれた」

ピカソやゴッホなど、いろいろな名画の鑑賞をした6年生。自分が気に入った作品をもとに、新たな名画を生み出しました。

○平面「凸凹絵画」

絵画は平らな画用紙に描くもの……。とは限りません！形と色、それからでこぼこした材料の手触りを感じながら、自分のイメージを探っていきました。

●立体「私だけの小さな美術館」

小さな美術館は、自分だけの場所。今までの小学校生活で経験したことを生かして、使う材料やつくり方を全て自分で考え、選び、決断しながらつくりました。

●家庭科作品「マイバッグ～思いをつめこんで～」

生活に役立つ“バッグ”を考えたので、バッグの種類も様々です。オリジナルの飾り付けをし、一人一人の思いが詰め込まれています。

☆共同作品「光のステージ」

体育館のステージに光の空間が登場。美しい光の効果を考えながら、協力してつくりあげました。

- ・ 10日(土)9:35～12:15は、6年生が学芸員として作品を紹介します。
- ・ 実行委員、代表委員が中心となって、アートフェスタを盛り上げるために、当日までに様々な取組を考えて実行してきました。アートフェスタ集会では、各学年の作品紹介やクイズを行いました。
- ・ 当日のオープニングセレモニーでは、歌ったり、テープカットをしたりして開会を盛り上げます。また、手作りのハンコを使ってのスタンプラリー、全校で制作した花紙アート、心に残った学年の良いところを書いて入れるメッセージポスト、制作中の様子を流したVTR・・・など、作品の展示以外にも企画が盛りだくさんです。

アートフェスタは、子供たちがつもついろいろな気持ちや世界観に触れることのできるお祭りです。子供たち一人一人の作品世界の中に飛び込み、探検するつもりでご覧ください。

図工専科 北島 佑奈

わたしの^{さくひん}作品「^みここが見どころ！」

年 組